

地域福祉のXにご関心のある方、どなたでも

ふくしエックス フォーラム

福祉分野で起こる様々な変革
(X：トランスフォーメーション)
を知り、学ぶ

地域の移動
課題解決に
向けてのX

災害支援
ボランティア
現場でのX

地域福祉の
取り組みに
向けてのX

日時：2025年1月17日(金) 13:30～16:00

会場：コラーレ マルチホール

これまで、2年間はふくしDXフォーラムとしてデジタル化やDXをテーマに学びの場をつくってきました。これからデジタルが当たり前になってくるとともに、地域の暮らし、福祉の現場で様々なX(変革)が起こっていることを知り、学び、みんなで福祉をよりアップデートしていく必要があります。今回のフォーラムで3つのXをご紹介しますとともに実際に触れてみることもできるブースなどをご用意しております。



共催：一般社団法人SMARTふくしラボ・合同会社HUGKUMI
後援：社会福祉法人黒部市社会福祉協議会 (予定)

お申込みは
こちらから



タイムスケジュール

13:30-13:40 オープニングトーク ゲスト 下山紗代子さん

13:45-14:25 取り組み事例紹介① **地域の移動課題解決に向けてのX**
コミュニティドライブプロジェクトの取り組み (国土交通省モデル事業)
スピーカー SMARTふくしらボ・CDPJメンバー

14:25-14:55 取り組み事例紹介② **災害支援ボランティア現場でのX**
能登半島地震における災害支援～誰一人取りこぼしのない取り組みに向けて～
スピーカー：合同会社HUGKUMI

14:55-15:20 ブース見学

15:20-15:40 取り組み事例紹介③ **地域福祉の取り組みに向けてのX**
地域幸福度調査 (LWCI)を活用したウェルビーイングなまちづくり
スピーカー 黒部市社会福祉協議会、地域福祉活動計画推進評価メンバー

15:40-16:00 クロストーク・まとめ



コミュニティドライブプロジェクトとは

地域の移動課題に向き合い解決策を導き出し、地域 (community) の移動を促進 (drive) する人材「コミュニティ・ドライバー」の育成を目指し、そのために必要な武器となる「コミュニティ・ドライブツール」(データ活用、課題の見える化、地域の合意形成)を開発するプロジェクトです。



合同会社HUGKUMI (はぐくみ) の紹介

HUGKUMIは、黒部市を拠点として日本全国をフィールドに事業展開する“福祉×IT”をコンセプトとした企業です。社会福祉協議会や福祉事業所の研修やコンサルティングなどを行っています。

その一つに、今まで難しかった福祉分野における活動の可視化やデータ分析による地域アセスメントや新規事業のプランニング、また戦略的な人材育成や業務改善などをICTなどの導入によって取り組んでいます。

私たちは、ITの利活用を通じて、福祉や防災・災害支援をサポートします。



地域幸福度 (Well-Being) 指標とは

地域幸福度(ウェルビーイング)指標とは、客観指標と主観指標のデータをバランスよく活用し、市民の「暮らしやすさ」と「幸福感 (ウェルビーイング)」を指標で数値化・可視化したものです。全国Well-Being調査に基づく主観データ及び暮らしやすさの客観データのダッシュボードを下記のQRコードより、ご覧いただけます。



デジタル庁HPサイト

<https://well-being.digital.go.jp/>



ファシリテーターの紹介



一般社団法人リンクデータ
下山 紗代子 氏



一般社団法人SMARTふくしらボ
小柴 徳明 氏

お申込み・お問い合わせはこちら



お電話での申込みは
090-5754-3888 まで



回答フォームよりお申込みください
<https://forms.gle/Fsq9EAA4DLkjQBi8>

